



# 志津南

## 5月号 news

志津南ホームページ  
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (3/31 現在)  
世帯数 2,523 総人口 6,694 人  
発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail shizu373@machikyou.jp



### 志津南学区のたからもの

志津南学区まちづくり協議会会長 四方 道治



昨年、令和5年度からの「新5ケ年まちづくり行動計画」策定のための「特別委員会」に副委員長として携わりました。その中で、いろいろ提言・提案をしたところ「それなら自らがやろう!」となり、まちづくり協議会の四代目会長を引き受けることになりました。

新5ケ年まちづくり行動計画は、「新たな取り組み」として①複数年視点でのPDCAがやりやすい組織体制・役員任期への見直し、②IT化・ネットワーク化の推進、を謳う一方、「従来の取り組みの補強」として③学区住民の「安心」「安全」に直結する課題への対応強化、④既存の仕組み(地域福祉、青少年育成、ふれあい活動など)の充実化を謳っており、まちづくり協議会がより強く主導的に動く方向に舵を切るぞという決意を込めた内容にしました。

ところで、私は、志津南学区には二つの「たからもの」があると思っています。一つ目は「人材」です。ここへきて少々お年を召した方が増えてはいますが、それでもお元気で活躍いただいている方が数多く、また年齢を問わず本当に多彩なご経験をお持ちで優秀な方々がたくさんおられます。二つ目は「地域活動を担うたくさんの団体」です。こちらも本当にたくさんのボランティア団体が自ら楽しんで地域活動を実践しておられます。

この二つの「たからもの」からいただくお知恵やご意見を活かして「誰もが安心して住み続けられるまち」の実現をめざす。そういったまちづくり協議会でありたい。そんな決意で、この一年間務めさせていただきます。

どうか皆様のご指導・ご鞭撻のほど、よろしく申し上げます。

PDCA:

P(計画)→D(実行)→C(評価)→A(改善)

### まちづくり協議会役員

役職	氏名	所属団体など
会長	四方 道治	前年度監事
副会長	高岡 昭義	社会福祉協議会事務局長
副会長	佐藤 恵子	前年度青少年育成委員長
副会長	妹尾 志郎	前年度事務局長
理事	鶴飼 則行	若草一丁目町内会長
理事	森本 誠	若草二丁目町内会長
理事	川元 康弘	若草三丁目町内会長
理事	谷口 賢	若草四丁目町内会長
理事	蟹江 錠二	若草五丁目町内会長
理事	西川宇地彦	若草六丁目町内会長
理事	橋本 宏之	若草七丁目町内会長
理事	吉田 潤	若草八丁目町内会長
理事	荒川 通子	岡本町西町内会長
理事	吉田 尚史	かがやきの丘町内会長
理事	岩下 雅子	コージ・ガーデン自治会長
理事	杉江 剛史	追分鴨田町内会長
理事	南 尚志	追分南町内会長
理事	野瀬 正照	環境美化委員長
理事	後藤美津子	交通防犯委員長
理事	高木 仁	人権教育推進委員長
理事	猪口 俊輔	ふれあい推進委員長
理事	高瀬佳代子	スポーツ振興委員長
理事	山本 晃一	青少年育成委員長
理事	河辺 達也	社会福祉協議会会長
監事	瀧側 良太	前年度副会長
監事	東川八恵子	前年度副会長
顧問	西田 洋	前年度若草八丁目町内会長

志津南学区まちづくり協議会(高田憲一会長)の令和5年度定時総会が4月16日、まちづくりセンターで開催されました。令和元年以来4年ぶりに対面での開催となり、冒頭、高田会長が、令和4年度の協議会活動への協力と総会が迎えられたことに謝辞を述べました。代議員38人のうち、出席者17人、委任状13人の総数30人で、総会成立条件である3分の2以上の出席があることになりました。

令和4年度活動報告(令和4年度決算報告)と、令和5年度特別会計予算(単位=円)の審議された議案は次の通りで、全議案が賛成多数の拍手により原案どおり承認されました。

志津南学区まちづくり協議会(高田憲一会長)の令和5年度定時総会が4月16日、まちづくりセンターで開催されました。令和元年以来4年ぶりに対面での開催となり、冒頭、高田会長が、令和4年度の協議会活動への協力と総会が迎えられたことに謝辞を述べました。代議員38人のうち、出席者17人、委任状13人の総数30人で、総会成立条件である3分の2以上の出席があることになりました。

### まち協 定時総会

## 4年ぶりの総会 全議案承認 新会長に四方さん選出

- ① 令和4年度活動報告
- ② 令和4年度決算報告
- ③ 令和5年度役員選出(案)
- ④ 会則改定(案)
- ⑤ 令和5年度活動計画(案)
- ⑥ 令和5年度予算(案)

### 令和5年度特別会計予算 (単位=円)

収入の部	
項目	予算額
事業収入	100,000
指定管理料	18,331,000
雑収入	130,000
合計	18,561,000
支出の部	
人件費	12,915,000
委託料	753,500
諸謝金	120,000
印刷製本費	220,000
食糧費	30,000
旅費交通費	17,000
燃料費	60,000
通信運搬費	112,000
消耗品費	350,000
修繕費	350,000
水道光熱費	1,235,000
賃借費	530,000
保険料	160,000
租税公課	1,420,000
広報費	263,000
医療材料費	11,500
研修費	3,000
支払手数料	6,000
雑費	5,000
合計	18,561,000

### 令和5年度一般会計予算 (単位=円)

収入の部	
項目	予算額
前年度繰越金	17,600,676
会費	1,048,800
草津市交付金等	7,425,000
ごみ袋販売手数料	130,000
自治会活動保険	260,000
印刷製本費	100,000
雑収入	200
特別会計繰入金	2,221,463
合計	28,786,139
支出の部	
事務費	5,354,650
事業費	4,574,000
粗大ごみ等支払い	107,050
自治会活動保険	259,180
予備費	18,491,259
合計	28,786,139

また「体育振興委員会」の名称を「スポーツ振興委員会」に変更するよう、会則改定されました。四方新会長が、新5カ年まちづくり計画初年度として、IT化・ネットワーク化の推進、学区住民の安心・安全に直結する課題への対応強化、地域福祉、青少年育成、ふれあい活動の充実など、令和5年度の活動計画と予算を説明しました。なお、令和4年度決算報告は2面に掲載しています。



今や、若草の風物詩とも言える、ザンザン桜。圧巻です。



# 新年度まち協陣容整う

令和5年度各町内会長・自治会長が、次のように決まりました。また、各種団体の代表者も定まり、令和5年度のまちづくり協議会の陣容が整いました。

## 町内会長・自治会長

若草3丁目



川元康弘

若草2丁目



森本誠

若草1丁目



鶴飼則行

### 昔の写真を探しています

志津南まちづくりセンターは今年度、志津南アンサンブルパワーの協力を得て、「思い出の写真展」を計画しています。まちができて40年近くが経過し、当時のことを知る人も少しずつ少なくなってきました。まちがどんな風に歩み、人々がどんな風に暮らしてきたかを、写真を中心に整理して残して行こうという試みです。

展示日は秋以降で未定ですが、昔の写真などを掲示して、これまでを振り返ることのできる懐かしい展示にしたいと思っています。そこで、お手元に昔の写真などがありましたら、ぜひご連絡先 志津南まちづくりセンター 電話 (0663) 6206

各種団体代表者	
環境美化委員会	野瀬 正照
交通防犯委員会	後藤美津子
人権教育推進委員会	高木 仁
ふれあい推進委員会	猪口 俊輔
スポーツ振興委員会	高瀬佳代子
青少年育成委員会	山本 晃一
社会福祉協議会	河辺 達也
健康推進員連絡協議会	千金楽晃子
民生委員児童委員協議会	浅野 謙一
志津南小学校PTA	楠原 智香
草津栗東交通安全協会支部	佐々木奉昭
少年補導委員会	中地 耕一

若草8丁目



吉田潤

若草7丁目



橋本宏之

若草6丁目



西川宇地彦

若草5丁目



蟹江錠二

若草4丁目



谷口賢

追分南



南尚志

追分鴨田



杉江剛史

コージガーデン



岩下雅子

かがやきの丘



吉田尚史

岡本町西



荒川通子

## 令和4年度一般会計収支決算

(単位=円)

項目	収入の部	
	予算額	決算額
前年度繰越金	15,400,888	15,400,888
会費	1,039,600	1,048,800
草津市交付金等	7,373,000	5,876,000
防犯自治会支援金	0	25,000
印刷製本費	100,000	87,425
ごみ袋等販売関係	123,031	138,942
自治会活動保険	260,000	255,000
雑収入	200	143
特別会計繰入金	1,237,137	1,237,137
合計	25,533,856	24,069,335
項目	支出の部	
	予算額	決算額
事務局運営費	340,000	330,026
職員雇用経費	2,544,000	2,475,466
地域課題解決支援交付金	1,500,000	0
環境美化活動	175,000	415,570
交通防犯活動	25,000	146,715
人権教育推進活動	130,000	14,837
ふれあい推進活動	950,000	632,007
体育振興活動	375,300	6,829
青少年育成活動	140,000	141,349
社会福祉活動	1,752,700	1,714,022
健康推進活動	83,000	12,623
まちづくりに関する活動	310,000	74,531
印刷製本費	150,000	142,584
自治会活動保険	260,000	255,000
粗大ゴミ等支払	107,050	107,100
予備費	16,691,806	0
次年度繰越金	0	17,600,676
合計	25,533,856	24,069,335

## 令和4年度特別会計収支決算

(単位=円)

項目	収入の部	
	予算額	決算額
事業収入	100,000	148,800
指定管理料	18,150,000	18,436,220
雑収入	100,000	439,215
合計	18,350,000	19,024,235
項目	支出の部	
	予算額	決算額
人件費	12,450,000	11,176,051
委託料	644,000	658,513
諸謝金	130,000	119,000
印刷製本費	180,000	228,219
食糧費	50,000	30,152
旅費交通費	50,000	27,666
燃料費	40,000	40,000
通信運搬費	113,000	112,323
消耗品費	480,000	338,276
修繕費	200,000	330,438
水道光熱費	990,000	1,333,353
賃借費	681,000	552,301
保険料	199,000	146,530
租税公課	1,651,000	1,412,700
広報費	260,000	244,075
医療材料費	10,000	14,040
研修費	10,000	1,000
支払手数料	10,000	5,555
雑費	5,000	32,580
予備費	197,000	
繰越金		2,221,463
合計	18,350,000	19,024,235



## トルコ・シリア地震救援金

この事態を受け、当学区は日本赤十字社を通じて被災地に全額送金します。受付期間は5月31日(水)までです。

2023年2月6日、トルコ南東部のシリアとの国境付近を震源とする地震が発生しました。余震もあり、トルコ南東部及びシリア北西部では1700以上のビルが倒壊し、多数の死傷者が報告されております。



志津南まちづくりセンターに募金箱を設置して、皆様のご支援をお願いします。

# 新しい日々への第一歩

春を迎え、各小中学校・保育園で入学・入園式が行われ、新入生たちは新たな一歩を踏み出しました。

## 笑顔キラキラ

志津南小学校(山田容子校長)は4月10日、入学式を挙行了しました。

## 保護者と並んで式に臨む新一年生



今年度も新型コロナウイルス感染症による感染拡大が懸念され、昨年同様、新一年生に保護者2人までの参加で、内容を精選した形で実施しました。

新一年生の元気な声ときらきらとした笑顔がいっぱい入学式は、保護者の皆様だけでなく、教職員にとっても、心があたたまる時間となりました。

翌11日から、お兄さんお姉さんと一緒に登校し、元気に学校生活を送ります。

をスタートさせました。一日も早く小学校生活に心を育てよう

## 式辞を述べる作田校長



高穂中学校(作田まさ代校長)は4月10日、第40回入学式を行い、367人の新入生を迎えました。

作田校長は「靴紐と同じように自分に合うよう調節できる紐が心にもあり、ちよとよく結ぶことができ

慣れるよう、教職員一同見守っていきたいと思います。るのは自分だけ。失敗して、考え直して、また立ち向かえた自分をほめる経験こそが中学生の時期に必要なことを作りました。

と。体や脳に勝るたくましい心を一緒に育てていきましよう」と、新入生へ式辞を送りました。今年も在校生代表として、生徒会20人が歓迎のアーチを作りました。



いっぱい笑って 緑波くるみこども園(服部登志夫園長)は4月6日、入園式を行いました。今年度の新入園児は30人です。 いっぱい笑って、いっぱい遊んで楽しく過ごしましょうね。

## 若寿会の歴史に幕



ふれあいハウス「絆」を拠点に活動していた「若寿会(鈴木明会長)」が4月8日、12年余の活動に終止符をうちました。

若寿会(旧若草老人会)は平成14年、69人で活動が始まりました。週2のグラウンドゴルフ、週1で囲碁

ポール、ウォーキングを兼ねてのゴミ拾い、また年2回のバス旅行などを実施してきました。

現在会員数は17人。90歳以上が12人で活動も減少し、年2回のふれあい茶話会、月1回の誕生会、年1回のバス旅行が楽しみでした。バス旅行も会員以外の方への参加を呼びかける等、計画に工夫を凝らして実施してきました。

解散式「写真」には17人が参加し、会員の皆さんから終了を惜しむ声がありました。会はなくなりませんが、人と人の絆はこれからも続きます。陽気に元気で毎日を過ごしていきましょう。

ふれあいハウス「絆」を拠点に活動していた「若寿会(鈴木明会長)」が4月8日、12年余の活動に終止符をうちました。

若寿会(旧若草老人会)は平成14年、69人で活動が始まりました。週2のグラウンドゴルフ、週1で囲碁



記録達成の皆さん(4人欠席)

和四年度いきいき百歳体操に参加累計50〜300回を達成されました。 深井佐知子さん、和氣昂介さん、太田波子さん、岸田隆さん、松永美智子さん、松井真美さん、岸田千鶴子さん、大居ちづ子さん、辻迪子さん、宮本澄子さん、森下むつ子さん、佐々木勝彦さん、廣瀬瑞生さん、宮川みち子さん、榎崎秀子さん、高岡野州子さん(順不同)



「絆」の花見

ふれあいハウス「絆」では4月1日から6日まで「お花見の日」を実施し、延べ150人余で賑わいました。 初日にはボランティアグループ「泉」がお抹茶を点ててくださいました。

## 今月の志津南文庫

「現代語訳」でわかりやすい、三谷幸喜さんの歴史本、ずっと入ってきそうです。



清須会議 三谷幸喜 幻冬舎

- 阿茶 村木嵐 幻冬舎
- 高天原 既戸皇子の神話 周防柳 集英社
- 今日のごちそう 橋本紡 講談社
- 誰でも簡単にぐっすり眠れるようになる方法 白濱龍太郎 アスコム
- カネと共に去りぬ 久坂部羊 新潮社
- トップリーグ 相場英雄 角川春樹事務所
- サワコの朝 阿川佐和子 大和書房

他

生け花の道具の一つに花数花器(かき)とタニワタリで一体となり、シャクヤクやフリージアの瑞々しい葉は力強く生命力を感じます。蕾のシャクヤクは三日もすると大輪の花を咲かせ、さらに艶やかに変わっていくことでしょう。



## 花材

桜、シャクヤク、フリージア

ノーブルツカシユリ系、タニワタリ

花いちもんめ

この作品では同じ花器を複数使っていますが、大きさや色、形、材質の異なるものを組み合わせた、重ねたり連ねたりなど配置も工夫すると花器は無制限に作り出せイメージが膨らみます。

# 人とつながる意味再確認

## 人権について真剣に考える参加者



ら借りてきたDVD「夕焼け」を鑑賞し、懇談の後にアンケートを実施しました。このDVDは、近年目にするが増えた「ヤングケアラー」の問題を取り上げ、「家族のことは家族でするのが当たり前」と、辛い日々を過ごして

人は一人だけで、身近な問題とは言えない状況でした。国会でも取り上げられる同性婚や夫婦別姓問題にも



## ホタルを見に行こう

青少年育成委員会(山本晃一委員長)は6月10日(土)「ホタル観賞会」を行います。同事業は従来地域協働合校の事業でしたが、今年度より青少年育成委員会主催で行うこととなりました。

詳細については後日お知らせしますが、志津南学区にお住まいの小学生を対象に、19時から2時間程度を予定しています。

夜の行事ですので、必ず保護者同伴のうえ、事前申し込みが必要となります。

話がおよび、何事も他人事ではなく互いを気にかけて、人と人がつながることの意味を確認しました。

案内チラシ・申し込み用紙は、志津南小学校校由で配布しますが、まちづくりセンターにも用紙を置きますので、ご利用ください。

## 健やかな成長願ひ



ボランティアグループ「もっこもこ」(花澤佳代子代表)は3月25日、志津南まちづくりセンターで「こどもおたのしみ会」を開催し、乳幼児と保護者、小学生20人が集まり、春休みのひと時を楽しく遊びました。写真。

## ボランティア

昭和62年、緑豊かな自然を求めて、大阪からの飛鳥グリーンヒルへ。広大な造成地に整地が進み、次々と急ピッチで住宅が立ち並んでいきましたが、第1期入居の私は、ふと周りを見ても誰も知り合いません。「これは大変だ...何とかしなければ」。

当時は各家庭に防犯も兼ねてCATV(放送施設)がありましたので、それを利用して、全戸に「ボランティア」を立ち上げたいので、興味のある方をお集まり下さい」と呼びかけました。

まちづくり、人づくり、仲間づくりを目標に若草第三集会所に20人余りが集ま

りました。夏休みの7月ごろを予定しています。多くの子どもさんや子育て真っ最中の皆さんに出会えることを楽しみにしています。

異年齢で遊ぶ機会が少ない昨今、子どもたちの健やかな成長を願っています。

次回は、夏休みの7月ごろを予定しています。多くの子どもさんや子育て真っ最中の皆さんに出会えることを楽しみにしています。



△パソコンの駅  
▽パソコンについての相談  
▽5月25日(木)  
6月23日(金)  
13時~16時  
▽センターサロン  
地域内困りごと相談窓口を兼ねています。

△パソコンの駅  
▽パソコンについての相談  
▽5月25日(木)  
6月23日(金)  
13時~16時  
▽センターサロン  
地域内困りごと相談窓口を兼ねています。

## 協力する大切さ学ぶ



志津南まちづくりセンターは3月20日、防災訓練を行い、自主教室の23人が参

## 人形を使って心肺蘇生を学ぶ



加しました。南消防署員の方に来ていただき、AEDの使用方法や心肺蘇生の正しい方法を学びました。

119番通報から救急車到着までの全国平均時間は8分といわれており、その間の心肺蘇生は大切です。

人形を使って手順を学びました。正しく胸骨を押すこと。腕をまっすぐ伸ばし、戻す時も手を体から離さないよう、1分間に100回くらい5~6センチ押し戻しま

す。皆汗だくになりながら真剣に受講していました。倒れている人を見かけたら、①周りの安全確認②「大丈夫ですか?」の声かけ③119番通報④AEDの場所確認⑤呼吸の有無確認⑥心肺蘇生。これらの事には、皆さんの協力が必要になります。正しい知識を持って、いざという時に協力する大切さを学びました。

最後に、志津南まちづくりセンターのAED、消火器の設置場所と避難経路を確認しました。

前半はスタッフがコミカルな「猫のお医者さん」のスタンプや、エプロンシアター「バスに乗って」を演

じた。後半、大きな子どもたちは好きな手作りおもちゃで友達やスタッフと一緒に遊び、乳幼児コーナーでは、マットで転がったり、滑ったり、トランポリンで跳んだり、親子で遊びました。

「さあ!何から始めましょうか。バザーをしましょう」と、手作りの手提げ袋や入居の私は、ふと周りを見ても誰も知り合いません。「これは大変だ...何とかしなければ」。

形手芸品、不用品を販売し、20人馬力で資金作り。当時のグループの面々のことが走馬灯のように懐かしく思い出されます。私のボランティアをしたという思いは、明治の初期に近所の男子を集めて「健児隊(今のボーイスカウト)



「むつみ園」での活動風景

平成9年に志津南公民館(現・志津南まちづくりセンター)が新設されたのを機に、青山のメンバーと別れ、名称も「泉が湧くがごとく」とボランティアグループ「泉」に。10人で新たなスタートとなりました。(続く)

(松本孝子)